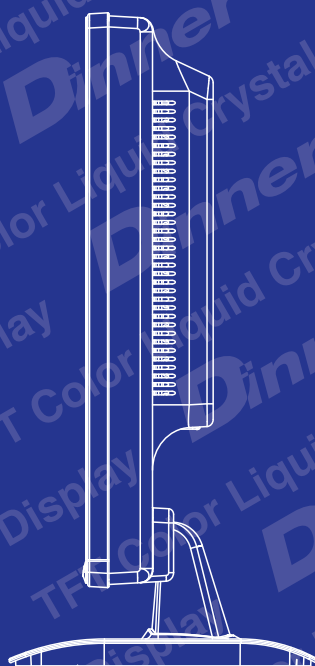
26型ワイド液晶アナログ / デジタル / HDMI 3系統入力ディスプレイ

TEW260SHR

取 扱 説 明 書

26 inch WIDE DISPLAY

WUXGA (1920X1200)

>> ユーザーマニュアル

このたびは、当社製品をご購入いただきありがとうございました。
本製品の性能を充分に発揮させ、安全にお使いいただくために、
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

株式会社 ディーオン

TEW260SHR-UN-080820v1.1

はじめに

●この度は、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

●本製品の性能を十分に発揮させ、安全にご利用いただくためにも、ご使用の前にこの取扱説明書(ユーザーマニュアル)をよくお読みになり、正しくお使いください。

●このユーザーマニュアルに掲載されているディスプレイのイラストや機能設定の画面は、実際の製品とは異なる場合があります。

●このユーザーマニュアルと製品保証書は、大切に保管してください。製品保証書は、本製品を修理する場合など、当社のサポートをお受けいただく際に、ご提示いただく必要があります。

●本製品に関するお問い合わせ、および、修理に関しましては、お買い上げになった販売店、または、当社テクニカルセンターまでご連絡ください。

●このユーザーマニュアルの内容につきましては、将来予告なしに変更することがあります。最新の情報については テクニカルセンターまでお問い合わせください。

●このユーザーマニュアルの内容につきましては、万全を期して作成しておりますが、万が一、誤りや記載もれなどがございましたらテクニカルセンターまでご連絡ください。

●このユーザーマニュアルの内容の一部、または、全部を無断で複写することは、個人でのご利用の場合を除いて、固く禁止しいたします。

●本製品の不当なご使用による、損害、逸失利益、または、第三者からのいかなる請求に関しまして、当社では一切その責を負いかねます。

●本製品の故障、当社指定外の第三者による修理、その他の理由により生じた損害、および、逸失利益などに関しまして、当社では一切その責を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

安全に関するご注意

●水、湿気、油煙、湯気、ほこりなどの多い場所で使用しないでください。
●本製品は一般OA用として設計、製造されています。一般OA用以外の用途で使用される場合は、保証期間内であっても無償修理の対象外になることがあります。
●本製品は、日本国内用として製造・販売されています。国外で使用された場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、製品に関するサポートも国外では行っていません。

液晶パネルの特徴

■TFT液晶パネルは、構造上、表示画面に黒い点(点灯しない点)、または輝点(光点)が見えることがあります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
■TFT液晶パネルは、長時間映し出しておくと、残像が出たり、液晶パネルの寿命を短縮させる場合があります。画面を見ないときは、節電機能やスクリーンセーバーをご利用ください。(バックライトの寿命:約5万時間)
■TFT液晶パネルの蛍光管は、高圧蛍光管を使用しています。長時間使用すると、画面の一部または、全体が暗くなるか、チラチラする場合があります。その際は、販売店または、テクニカルセンターにご相談ください。

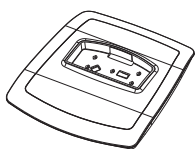
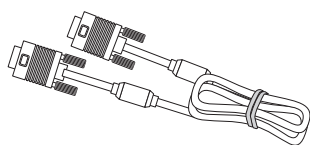
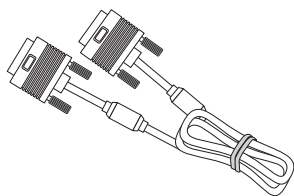
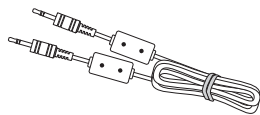
目次

Dinner
1
TEW260SHR

製品について

■ 製品の内容

本商品には,TEW260SHR をすぐにお使いいただくための各種付属品が用意されています。パソコンへの接続を開始する前に、必ず付属品の有無を確かめてください。万が一、欠品が確認された場合は、開梱後すぐにお買い上げになった販売店か、当社テクニカルセンターまでご連絡ください。

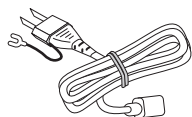
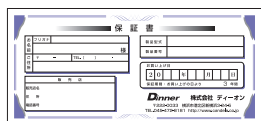
TEW260SHR 本体

スタンドベース

アナログD-Sub15pin ケーブル

デジタル DVI ケーブル

オーディオ・ケーブル

電源ケーブル

ユーザーマニュアル

保証書

本製品の外箱と梱包資材を廃棄しないでください。後日、修理などで本製品を輸送する必要があるときに、ご利用いただくためです。

TEW260SHR の付属品は、所定の規格検査に合格しています。付属品以外のご使用は避けてください。

■ 製品の特長

- ◆ 2画面ウインドウ表示が楽々のワイド画面
- ◆ ゲームユーザーにオススメ
- ◆ 300cd/㎡の高輝度映像
- ◆ 動画再生に適した「5ms」の高速な応答時間
- ◆ HDMI 端子搭載
- ◆ 5 Wの大出力ステレオスピーカー2基搭載
- ◆ パワーセービング機能搭載の省エネ設計
- ◆ Kensington製セキュリティロック
- ◆ 様々な安全規格に準拠
- ◆ 低電磁波設計

■ パワーセービング機能

◆ この液晶ディスプレイにはパワーセーバーと呼ばれる電源管理システムが内蔵されています。

◆ ディスプレイが一定時間使用されないと、システムは電源の節約のためにディスプレイを低電圧モードに切り換えます。マウスを少し動かすか、またはキーボードのキーを押すと、表示は元の画像に戻ります。

◆ パワーセーバーの設定はコンピュータ内部のビデオカードが行います。また、コンピュータを使用して機能を設定することができます。

◆ この液晶ディスプレイは、VESA DPMSコンピュータと一緒に使用する場合、EPAのENERGY STARプログラムおよびNUTEK規格に準拠しています。

◆ 電源を節約するため、使用していないときは液晶ディスプレイの電源を切ってください。

■ プラグアンドプレイ機能

◆ 新しいVESAプラグアンドプレイ機能の採用により、複雑で時間のかかるインストールは不要です。

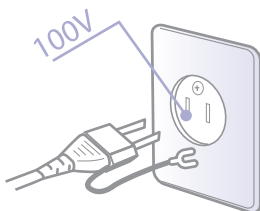
◆ プラグアンドプレイシステムを使用することで、通常発生するインストール時のトラブルがなくなります。コンピュータシステムがディスプレイの種類を特定して、自動的にモニタを調整します。

◆ 本液晶ディスプレイから、DDC(ディスプレイ・データ・チャネル)を通してコンピュータシステムにEDID(拡張ディスプレイ認識データ)が送られることにより、コンピュータシステムはディスプレイの自動調整を行うことができます。

Dinner 2 TEW260SHR

⚠安全上のご注意

電圧の確認

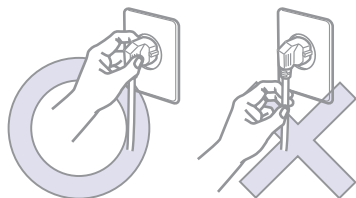
この製品に使う電源仕様はAC100Vです。ご利用可能な電源の種類がわからない場合は、販売代理店やお近くの電力会社にお問い合わせください。

金属に注意

感電を避けるため、液晶ディスプレイのケースのいかなる開口部・孔・隙間にも金属製の物体を挿入しないでください。

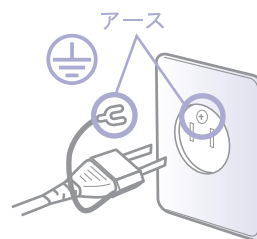
修理はプロに

感電を避けるため、ご自分で修理しないでください。液晶ディスプレイのケースを開ける、または取り外すと高電圧やその他の危険要因と接触する可能性があり大変危険です。専門のサービス員にお任せください。

プラグの抜き方

電源コンセントから、電源コードを抜くときは、コードではなく、プラグ部分を持って、まっすぐに引き抜いてください。

ここに記載している注意事項は、本製品の電源に関することです。電源関連の事故は、火災につながったり、人体に多大な影響を及ぼすことがありますので、ここの記載事項は絶対にお守りください。本事項をお守りいただけない場合、利用者が受けたいかなる損害も、保証の対象外となりますので、ご了承ください。

アースの利用

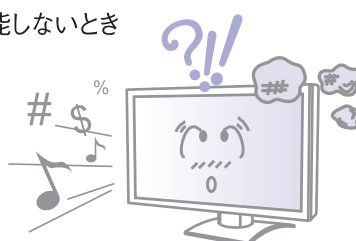
この製品はアース端子を備えた3線式接地型プラグを使用しています。3線式接地型プラグはアース端子が用意された電源コンセントにのみ適合します。これは安全上の機能ですので、コンセントにアース端子を接続できない場合は、電気工事師に依頼してコンセントを交換してください。

電源コードを大切に

破損した電源コードは、絶対に使わないでください。また、電源コードの上や周囲には物を置かないでください。電源コードが破損しやすくなります。

設置場所に気をつけて

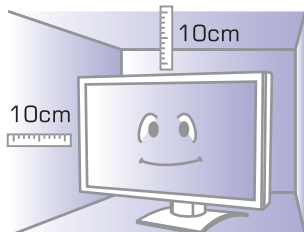
本製品を、雨のあたる場所や水気の多い場所（台所やプールの近くなど）に置かないようにしてください。本製品が濡れてしまったときは、直ちに電源コードを外してテクニカルセンターにご連絡ください。

異音や異臭がしたら

本製品が正常に機能しないときや、異常音や煙、異臭などが発生した場合は、直ちにプラグを抜き、テクニカルセンターにご連絡ください。

⚠ご利用時の注意事項

■ 設置の注意事項

10cm 空けて

本製品を、本棚などの通気の悪い場所に設置する場合は、本体と周囲との間に10cmのスペースを空けてください。

清潔な場所に置いて…

本製品はホコリや湿気の多い環境で使用しないでください。

暑いのは苦手です

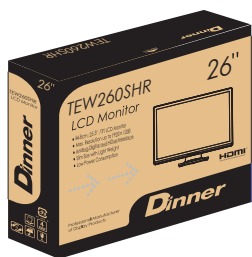
液晶ディスプレイは、コンロ、ストーブ、オーブン、直射日光などの熱源や放射物に近づけないようにしてください。

お子様に注意

小さなお子様の手が届かない場所でお使いください。パネルに頻繁に触れると画面が汚れます。

■ 保存の注意事項

長時間使わないときは

本製品を長い間使わない場合は、プラグを外して購入時の梱包箱に入れて保存してください。

（7頁参照）

NOTE

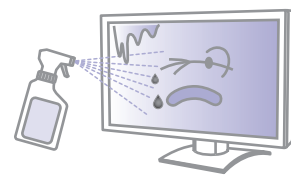
ここに記載している注意事項は、本製品を、最良の品質を保った上で、末永くお使いいただくためのものです。本事項をお守りいただけない場合、品質の低下や故障の原因となりますのでご注意ください。特に、ここに明記されていないクリーナーを使用して本製品を清掃した場合のいかなる損傷についても、保証の対象外となります。

■ 清掃の注意事項

清掃はプラグを抜いて

本製品の清掃をするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

清掃は優しく…

清掃時は、本体と付属品が破損していないかチェックします。画面またはケースに直接スプレーをかけたり、液体をこぼしたり付けたりしないでください。水または非アンモニア系、非アルコール系のガラスクリーナを使用して、湿った柔らかいきれいな布でやさしく拭いてください。

■ その他の注意事項

優しく扱って…

指や硬いもので画面に触れないようにしてください。皮膚の油脂は除去が難しく、画面に触るとパネルを傷つける恐れがあります。

載せないで…

液晶ディスプレイの上に、物を置かないでください。

塞がないで…

本体にある開口部は換気用です。過熱を防ぐため、開口部を塞がないよう注意してください。本製品に布などの柔らかいものを被せて、開口部を塞がないように注意してください。

ディスプレイの設置と起動

■ 本体を組み立てよう

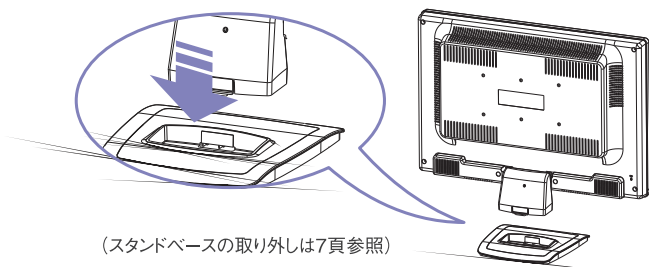
① 組み立てる

TEW260SHR の本体とスタンドベースを組み立てます。

（スタンドベースの取り外しは7頁参照）

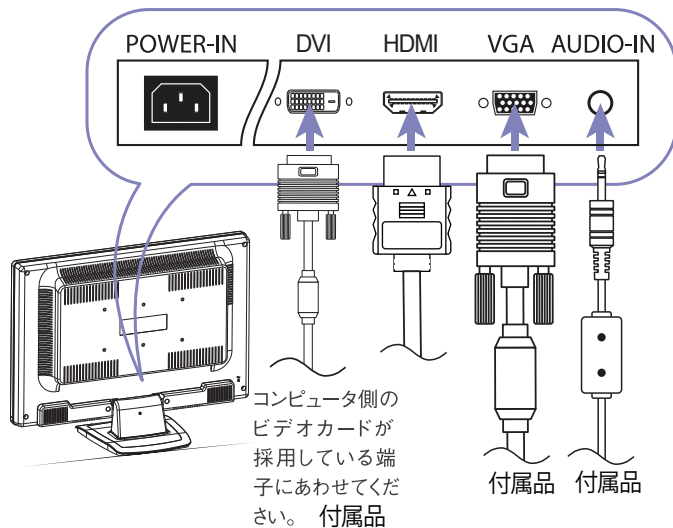
目の疲れを最小限に抑えるため、液晶モニターは30cm以上離し、少し見下ろす位置に設置してください。

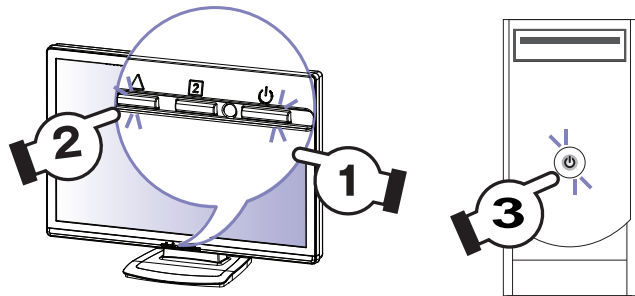
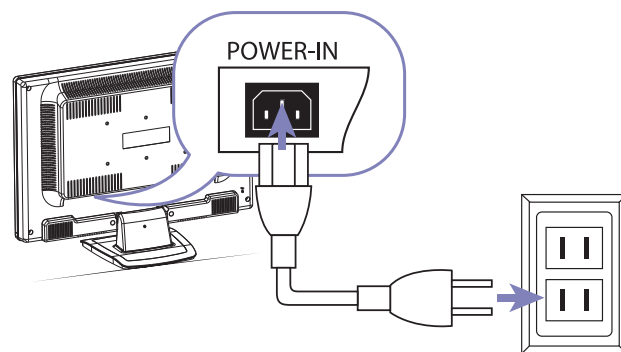
② 電源オフ!

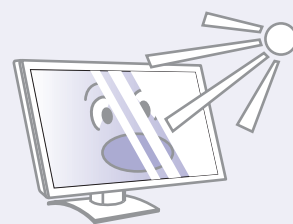
コンピュータとTEW260SHR の電源がオフになっていることを確認します。

③ ケーブルを接続する

本製品には、アナログD-Sub15pinケーブルと、デジタル DVI変換ケーブルが付属されていますので、お使いのコンピュータのビデオカードにあわせて、TEW260SHRにどちらかのケーブルを接続します。
さらに、オーディオケーブルも接続します。(HDMI接続をする場合には、市販のHDMIケーブルをご利用ください。HDMI端子どうしの接続の場合は、オーディオケーブルの接続は不要です。)

④ コンピュータと接続、さらに電源ケーブルを接続

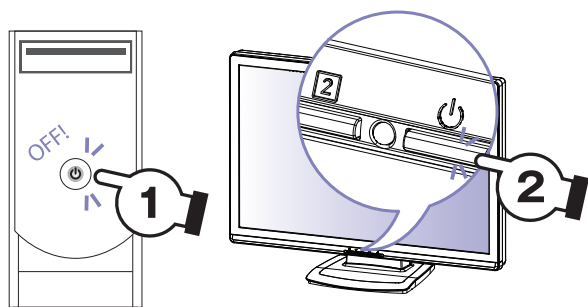
③で接続した各種ケーブルをコンピュータにも接続して、さらに、TEW260SHR の電源ケーブルを、AC電源入力ソケット、および電源コンセントにしっかり接続してください。

⑤ 電源オン! 入力モードを設定する

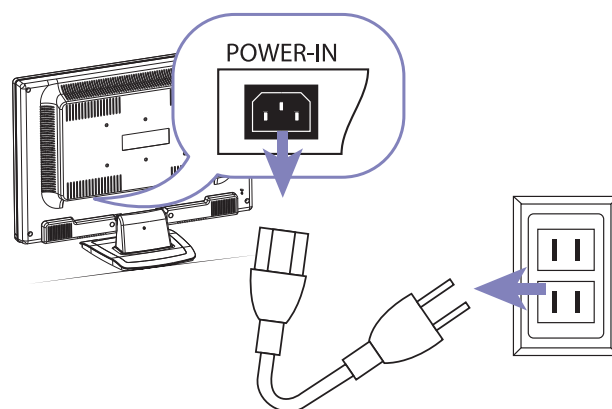
すべての接続が完了したら、まず、TEW260SHR の電源をオンにして、入力モードを設定します。入力モードの切替方法は、前面ボタンの[△]ボタンを押して設定してください。最後に、コンピュータ本体の電源をオンにしてください。

POINT
TEW260SHRの初期入力モードは、アナログモード(D-Sub15pin)になります。その他の端子を接続する場合は、コンピュータの起動前に、キーパッドボタン[△]にて入力の切替を行ってください。[△]ボタンを押すごとに、入力が切り替わります。

液晶画面への反射を防ぐため、直射日光が当たる場所に本製品を設置しないでください。

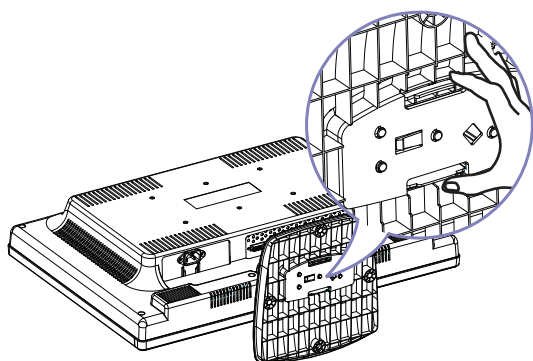
Dinner 5 TEW260SHR

スタンドベースの取り外し方

■ ディスプレイ本体とスタンドベースの外し方

① コンピュータとディスプレイの電源オフ!

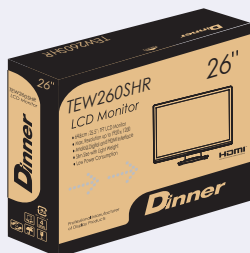
コンピュータ本体の電源をオフして、続いてTEW260SHRの電源をオフにしてください。

② 電源ケーブルと各種接続ケーブルを外す

ケーブル類が接続されたままスタンドベースを外すのは、たいへん危険です。すべてのケーブルをあらかじめ外しておいてください。

③ スタンドベース結合部の爪を摘んで外す

ディスプレイ本体を、液晶画面を下にして寝かせ、スタンドベースの裏面にある結合部の「爪」を指で摘むと、爪が外れてスタンドベースが外せるようになります。

④ スタンドベースを外す

TEW260SHRの本体からスタンドベースを取り外します。

長時間使わないときは

本製品を長い間使わない場合は、プラグを外して購入時の梱包箱に入れて保存してください。

TEW260SHRのスタンドベースは、簡単に脱着ができるようになっています。スタンドベースを取り外すときは、液晶画面を傷つけることのないように下向きに寝かせて、スタンドベースの結合部にある「爪」を摘みます。「爪」が外れていれば、楽にスタンドベースを取り外せます。スタンドベースを外した状態で、長期間放置しないでください。長期間使わない場合は、必ず購入時の梱包箱に入れて保存してください。

TEW260SHR-UN-080820v1.1

ディスプレイを自動で調整するには [②]

■ 画面を最適な状態にする

本製品は、コンピュータに接続するだけで自動的に認識されて、すぐにお使いいただけますが、ディスプレイをより良い状態でお使いいただくには、本製品に搭載されている「自動画像調整機能」を使います。

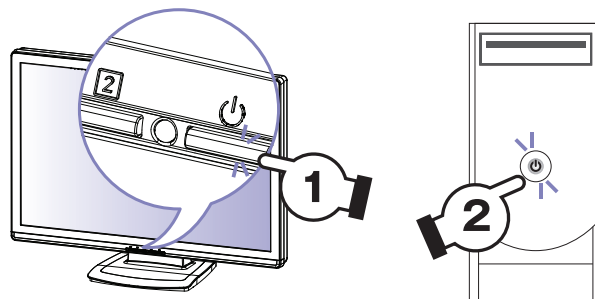
※「自動画像調整機能」は、アナログケーブル接続のみ機能します。デジタルケーブル接続時には機能いたしません。

① ディスプレイとコンピュータの電源を入れる

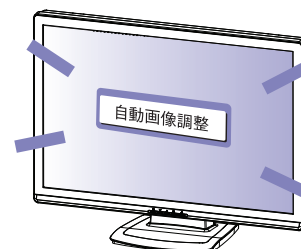
すべての接続が完了したら、まず、TEW260SHRの電源をオンにしてから、コンピュータ本体の電源をオンにしてください。

② 「自動画像調整機能」を起動する

Windowsなどの OSが起動したら、TEW260SHRの下図の位置にある、[②]ボタンを一回押します。

各種ボタンについては
9頁を参照してください。

③ 5秒後に自動調整が完了する

「自動画像調整機能」ボタンを押すと、[自動画像調整]と表示されてから、約5秒ほどで自動調整が完了します。

5秒ほどで完了

[信号なし]が表示されたら

信号なし

ディスプレイ画面に上記の文字が表示されたときは、映像ケーブルがTEW260SHR、またはコンピュータに正しく接続されていません。映像ケーブルを正しく接続しなおしてください。映像ケーブルを接続しても上記の文字が表示されるときは、映像ケーブルが損傷していると考えられます。新品の映像ケーブルに交換してください。上記の文字は、ディスプレイ本体が正常に動作しているときに表示されるので、ディスプレイ本体に異常はありません。

コンピュータに接続してから

TEW260SHRの「自動画像調整機能」を使うときは、本製品とコンピュータが接続され、さらに、Windowsなどの OSが起動している状態でお使いください。コンピュータの電源がオンになっていないと正常に作動しません。

TEW260SHRには、「自動画像調整機能」が搭載されています。「自動画像調整機能」は、コンピュータからの入力信号を読み取って、画面センター位置調整やピッチ調整、フェーズ調整などを、コンピュータに搭載されているビデオカードの性能に合わせて最適な画質を設定して、画像のにじみやちらつきを低減してくれる機能です。「自動画像調整機能」を使うことで、手動での画質調整の必要がなくなります。

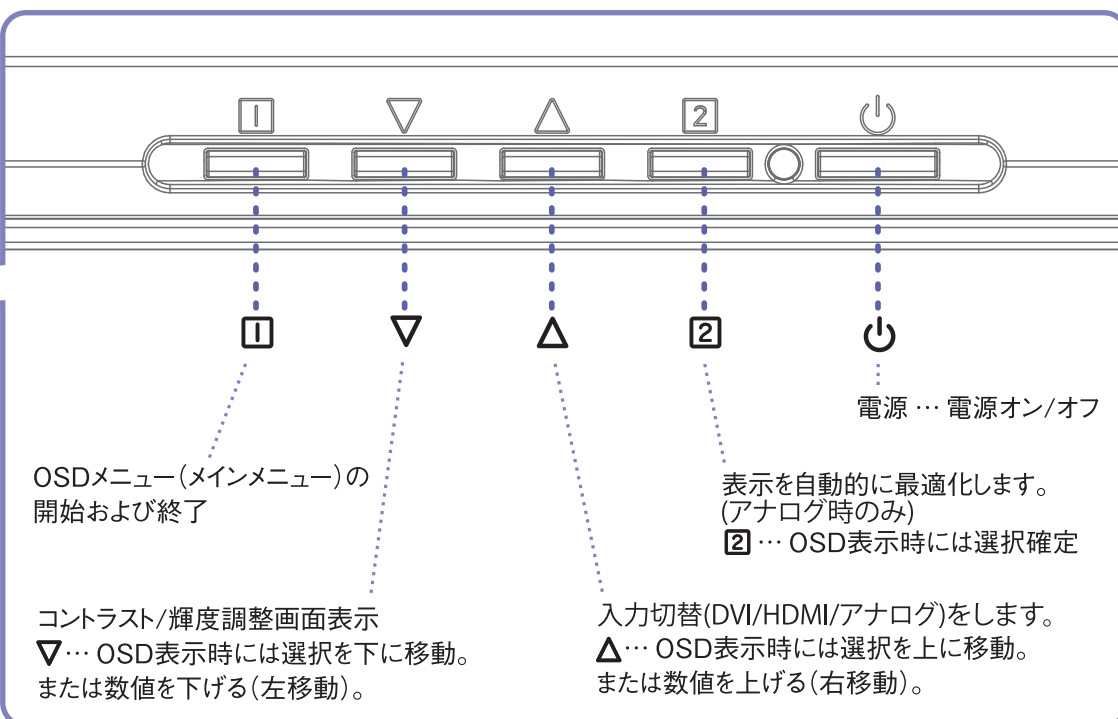
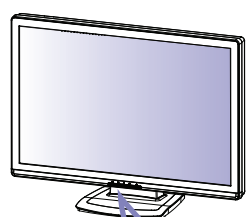
Dinner 7 TEW260SHR

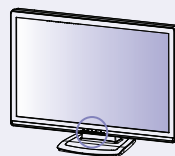
ディスプレイの調整はキーパッドボタンで

■ キーパッドボタンを覚えましょう

本製品のディスプレイ画面を、好みの状態に調整するには、下図の場所にある「キーパッドボタン」を使います。それぞれのボタンが持つ機能を理解することで、自由に画面を調整できます。

キーパッドボタンのうち、⏻ボタン以外は、TEW260SHR がコンピュータに接続されいる状態で、さらに、Windows などのOSが起動している状態でないと使うことはできません。

● キーパッドボタン

⏻ 電源ボタンと前面LEDの関係

⏻ボタンを押すと、電源をオン・オフさせることができます。その際、キーパッドボタンパネルにある小さなランプ（LED）の色で、電源オン・オフの状態を知らせます。

青色に点灯 … 電源オン時

橙色に点灯 … パワーセーブ時

消灯 … 電源オフ時

TEW260SHRのディスプレイ画面を調整するには、「キーパッドボタン」を使います。キーパッドボタンは上図のように、5つ用意されています。⏻以外のボタンには、複数の機能が割り当てられているので、よく覚えておいてください。複数の機能が割り当てられているボタンをどのように使えばいいのかは、後のページで解説します。

コントラストと輝度を調整するには [▽] [△]

■ コントラストと輝度を個別に調整する

コントラストと輝度の上げ下げは、[▽]と[△]のボタンを組み合わせて行ないます。

1 ボタンで終了

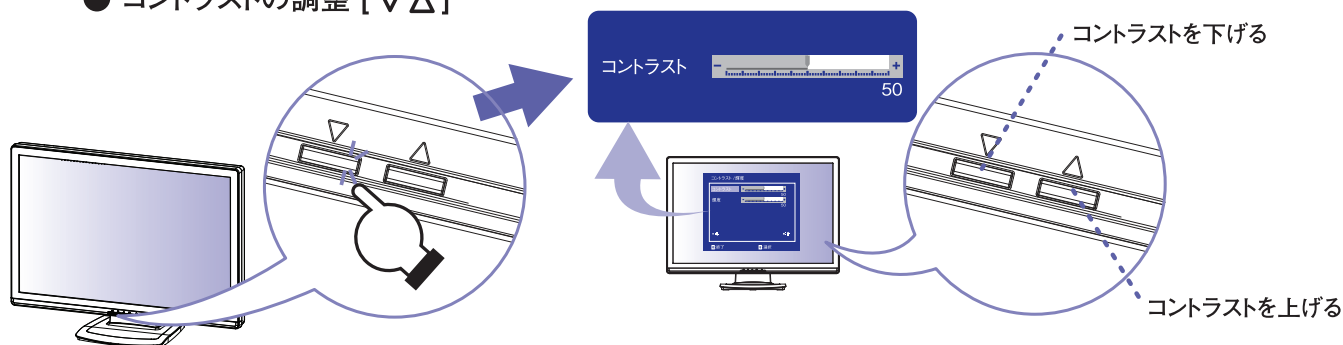
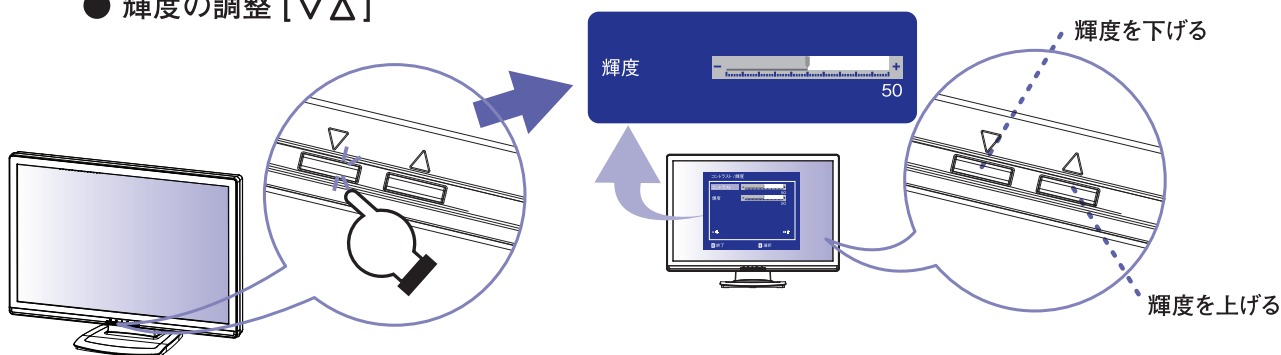
それぞれの調整モードのウインドウを終了させるには、ウインドウが表示されている間に 1 ボタンを押します。そのまま放置しておくと、しばらくして自動的に終了します。

● コントラストの調整 [▽ △]

コントラストを上げる

● 輝度の調整 [▽ △]

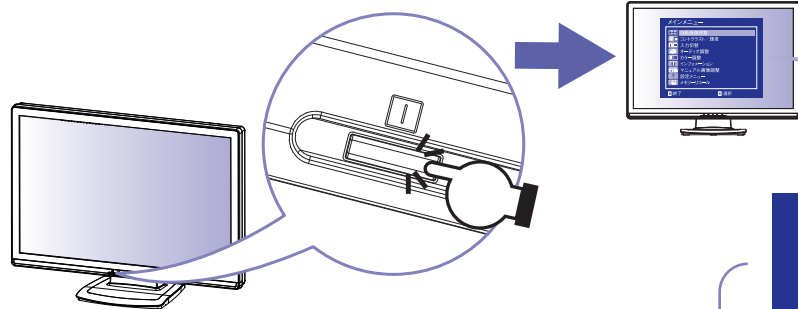
▽と△の組み合わせで調整

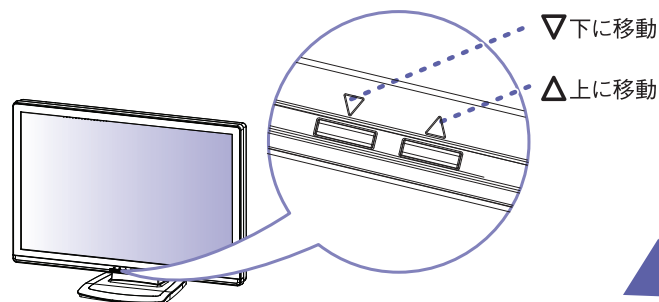
最初に[▽] を押すと「コントラスト」及び「輝度」の調整モードになります。さらに、そのウインドウを[▽ △]で選択し、2で確定した後に、[▽ △]を押すと「コントラスト」または、「輝度」の上げ下げすることができます。すぐに別の調整をしたいときは、[1]を押して、ウインドウを閉じ、別のボタンを押します。

コントラストと輝度の調整は、WindowsなどのOSが起動している状態でないと使うことはできません。

[▽]と[△]ボタンには、2つの機能が割り与えられています。1つは[▽]ボタンが「コントラスト」と「輝度」、[△]ボタンが入力切替 の調整モードに入るた めの機能です。もう1つは、ウインドウ表示状態で、目盛(スライダ)または選択箇所を上下に移動させる機能です。[△] が上に、[▽]が下に移動させます。

OSDメニューの基本操作 [1]

■ OSDメニューの基本操作を覚えよう

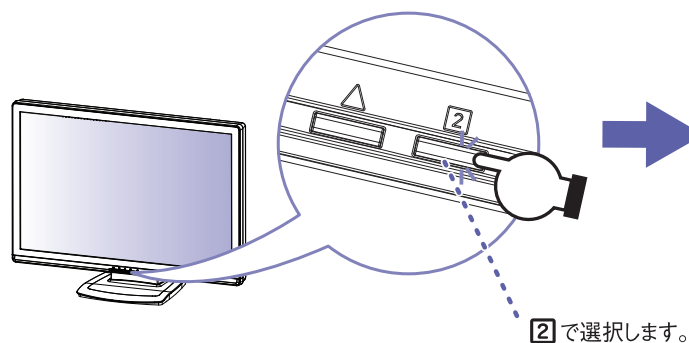
● OSDメニューの表示 [1]

HINT 1 ボタンで開始／終了

OSDメニューは、[1]で開始、そして終了させます。何も操作せずに一定時間放置しておくと、自動的に終了します。

メインメニュー
- 自動画像調整
- コントラスト／輝度
- 入力切替
- オーディオ調整
- カラー調整
- インフォメーション
- マニュアル画像調整
- 設定メニュー
- メモリーリコール

1:終了　2:選択

● OSDメニューの選択 [▽][△]

▽下に移動

△上に移動

2 で選択します。

メインメニュー
- 自動画像調整
- コントラスト／輝度
- 入力切替
- オーディオ調整
- カラー調整
- インフォメーション
- マニュアル画像調整
- 設定メニュー
- メモリーリコール

1:終了　2:選択

● 各項目の設定 [▽][△]

△ スライダを右に動かす／数値を増やす

▽ スライダを左に動かす／数値を減らす

コントラスト 70

コントラスト 50

● 設定の終了/ OSDメニューの終了 [1]

1 項目設定の終了／OSDメニューを終了

設定は自動保存される

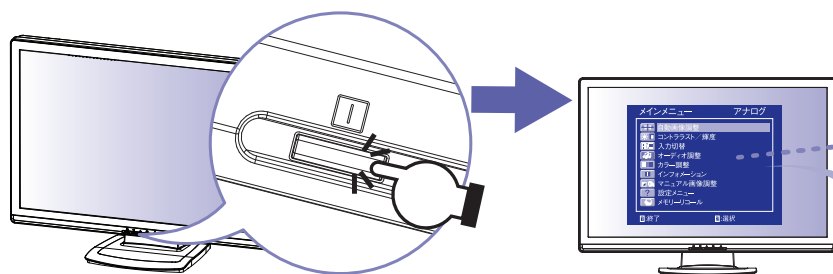
OSDメニューの設定は、変更された時点で自動的に保存されます。メニュー使用中に電源は切らないでください。

OSDメニューは、[1]ボタン以外のすべてのボタンを使って操作します。操作におけるそれぞれのボタンの役割を理解しておきましょう。特に、[▽△]ボタンは2つの役割があるので覚えておきしましょう。

TEW260SHR-UN-080820v1.1

OSD・メインメニューの機能

■ メインメニューの機能解説

● OSDメニューの表示 [1]

ボタン長押しで高速設定

各項目の設定時、[▽]か[△]を長押しすると、高速でスライダが増減します。

1でメインメニューに入ります。項目は[▽]と[△]で選びます。

● メインメニュー

- 自動画像調整
- コントラスト／輝度
- 入力切替
- オーディオ調整
- カラー調整
- インフォメーション
- マニュアル画像調整
- 設定メニュー
- メモリーリコール

1:終了 2:選択

① **自動画像調整**
表示画面を自動的に最適化します。アナログ信号時のみ機能します。 （詳しくは8頁参照）

② **コントラスト／輝度**
映像のコントラスト及び輝度を調整します。0～100の範囲で設　定します。 （詳しくは10頁参照）

③ **入力切替**
アナログとデジタルなど、2系統以上の入力信号がある場合に、キーパッドボタンの[△]ボタンで切替えるか、ここで切替えをします。入力が一系統の場合でも、入力信号に合わせて、切替えが必要です。

④ **オーディオ調整**
オーディオの音量調整及びミュートのオン/オフを設定します。 （詳しくは13頁参照）

⑤ **カラー調整**
画面の色温度を選択設定します。9300K、6500K、5400K、ユーザーカラー設定の4つから選びます。（詳しくは14頁参照）

⑥ **インフォメーション**
ディスプレイの現在の「水平周波数」、「垂直周波数」、「解像度」、「ドットクロック」、「シリアル番号」、「モデル番号」の情報が表示されます。 （詳しくは16頁参照）

⑦ **マニュアル画像調整**

水平サイズ（アナログ接続時のみ）	…	水平サイズを0～100の範囲で調整します。
水平/垂直位置（アナログ接続時のみ）	…	水平/垂直を0～100の範囲で調整します。
微調整（アナログ接続時のみ）	…	微調整を0～100の範囲で調整します。
シャープネス（適正解像度以外の時のみ）	…	低解像度のシャープネスを調整します。調整値は0～3です。
ビデオモード調整	…	映像に合わせて、全画面、オーバースクリーン、アスペクト4：3から選べます。

上記で設定変更しても、自動画像調整を実行することで、自動的に最適化されます。

⑧ **設定メニュー**
OSD（メイン）メニューの言語選択、OSD（メイン）メニュー画面 の位置 を調整します。（詳しくは15頁参照）

⑨ **メモリーリコール**
OSD（メイン）メニューの設定を、工場出荷状態に戻します。

各項目の設定方法は

各項目の設定は、11頁「OSDメニューの基本操作」をご覧ください。

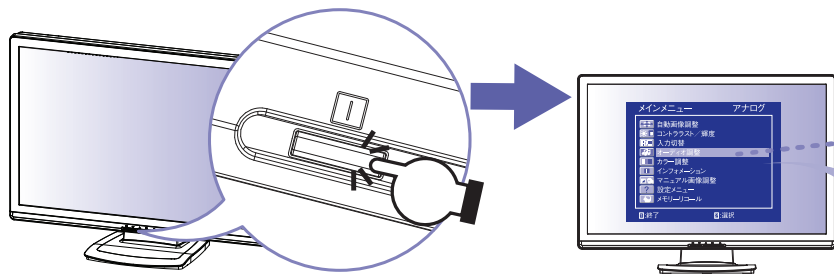
表示される項目は入力信号で違う

OSDメニューの各メニューに表示される設定項目は、コンピュータからの入力信号によって変化します。たとえば、デジタルで接続している場合は、「OSD（メイン）自動画像調整メニュー」の「マニュアル画像調整」は表示されません。

OSDメニューは、ディスプレイ画面の表示関連の設定ができます。「自動調整機能」（8頁「ディスプレイを自動で調整するには」）を使うと、ここでの設定が、お使いのコンピュータにあわせて、自動で設定されます。OSDメニューは、さらに詳細な設定を行ないたいときに使うとよいでしょう。

OSDメニュー・オーディオ調整の機能

■ オーディオ調整の機能解説

● OSDメニューの表示 [1]

ボタン長押しで高速設定

各項目の設定時、[▽]か[△]を長押しすると、高速でスライダが増減します。

▽△でオーディオ調整を選びます。
2で選択した後、▽△で項目を選んでください。

● オーディオ調整

① 音量調整

スピーカーの音量を調整します。
0～100の範囲で設定します。

② ミュート

を選択するとミュート（消音）になります。

各項目の設定方法は

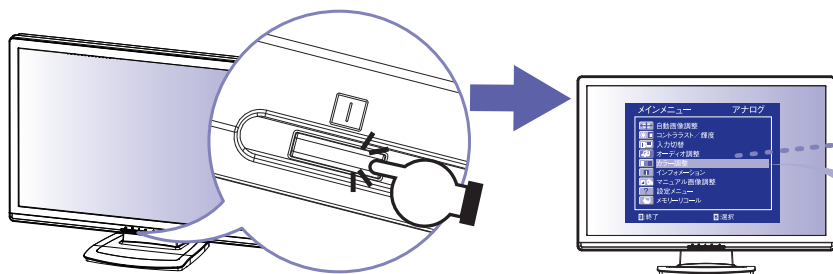
各項目の設定は、11頁「OSDメニューの基本操作」をご覧ください。

OSDメニューの設定は、WindowsなどのOSが起動している状態でないと使うことはできません。

OSDメニューにあるオーディオ調整は、本製品に内蔵されたスピーカーの音量関連の設定ができます。本機能を使うには、コンピュータ本体のサウンド機能と、本製品付属のオーディオケーブルを接続しておく必要があります。

OSDメニュー・カラー調整の機能

■ カラー調整の機能解説

● OSDメニューの表示 [1]

ボタン長押しで高速設定

各項目の設定時、[▽]か[△]を長押しすると、高速でスライダが増減します。

▽△でカラー調整を選びます。
2で選択した後、▽△で項目を選んでください。

ユーザーカラー設定
赤 100
緑 100
青 100
-:⬇ +:⬆
1:終了 2:選択

● カラー調整

① ユーザーカラー設定

画面の色温度を選択します。[ユーザーカラー設定]を選ぶと、下の[赤][緑][青]の色項目を自由に設定できます。あらかじめプリセットされた色温度は、9300K／6500K／5400Kです。

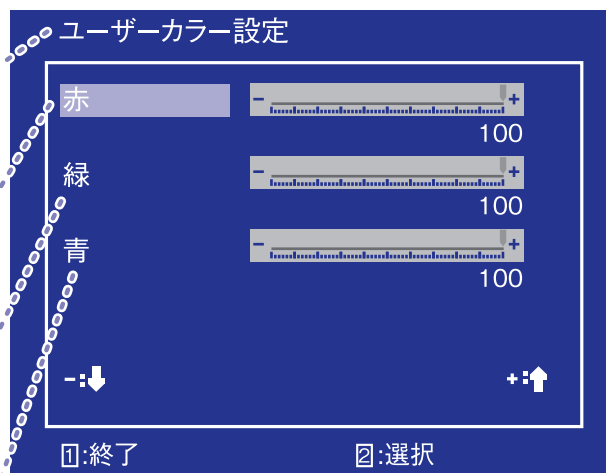
② 赤

赤色を調整します。0~100の範囲で設定します。

③ 緑

緑色を調整します。0~100の範囲で設定します。

④ 青

青色を調整します。0~100の範囲で設定します。

各項目の設定方法は

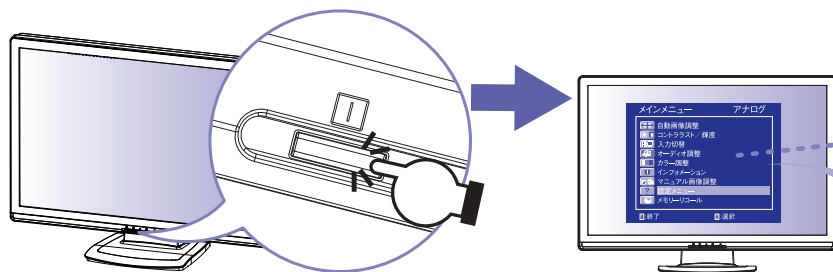
各項目の設定は、11頁「OSDメニューの基本操作」をご覧ください。

OSDメニューの設定は、WindowsなどのOSが起動している状態でないと使うことはできません。

OSDメニューにあるカラー調整は、ディスプレイ画面の色調整ができます。カラー調整の項目は、「自動画像調整機能」(8頁「ディスプレイを自動で調整するには」)では調整されません。

OSDメニュー・その他（設定）メニューの機能

■ その他（設定）メニューの機能解説

● OSDメニューの表示 [1]

ボタン長押しで高速設定

各項目の設定時、[▽]か[△]を長押しすると、高速でスライダが増減します。

▽△で設定メニューを選びます。
2で選択した後、▽△で項目を選んでください。

● その他（設定）メニュー

① 言語選択

OSDメニューの表示言語を設定します。日本語、英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、簡体中国語、繁体中国語から選択します。

② OSD位置

OSDメニューの表示位置を、水平／垂直0～100の範囲で設定します。

③ OSDタイムアウト

OSDメニューの表示時間を設定します。5/15/30/60秒で設定します。

各項目の設定方法は

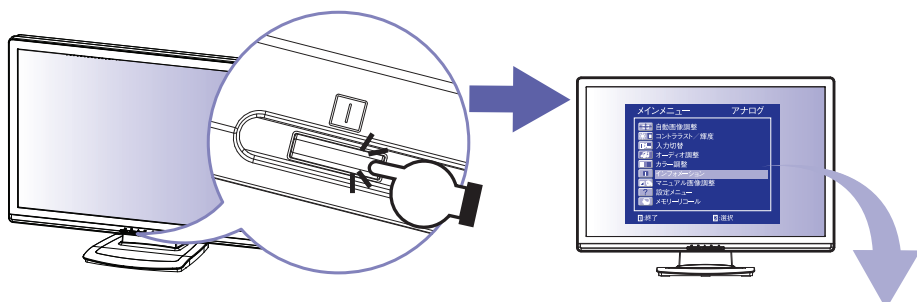
各項目の設定は、11頁「OSDメニューの基本操作」をご覧ください。

OSDメニューの設定は、WindowsなどのOSが起動している状態でないと使うことはできません。

OSDメニューは、さまざまな設定ができます。ここで注目するのが、[メモリーリコール]機能です。OSDメニューの設定を間違えてしまったら、迷わず[メモリーリコール]機能を使って、工場出荷状態に戻してから、もう一度設定しなおしてください。

OSDメニュー・インフォメーションの機能

■ インフォメーションメニューの機能解説

● OSDメニューの表示 [i]

● インフォメーション

ディスプレイの、現在の「解像度」、「水平周波数」、「垂直周波数」の情報が表示されます。このメニューは情報のみで、設定できる項目はありません。

インフォメーション

水平周波数:	65. 4KHz
垂直周波数:	60. 1KHz
解像度:	1920x1200
ドットクロック:	154MHz
シリアル番号:	7830TU000001
モデル番号:	TEW260SHR

i:終了

i ボタンで開始/終了

OSDメニューは、[i]で開始、そして終了させます。何も操作せずに一定時間放置しておくと、自動的に終了します。

OSDメニューの設定は、WindowsなどのOSが起動している状態でないと使うことはできません。

困ったときは

NOTE

修理やテクニカルセンターにお問合せいただく前に、本頁の情報をチェックして、ご自分で問題を解決できるかどうかを確認してください。
ここに掲載されている以外の不正な改造や修理は、保証の対象外となりますのでご注意ください。

「信号なし」が表示される

◆ コンピュータと液晶ディスプレイ間のケーブルが正しく接続されているかを確認してください。
◆ コンピュータの電源がオフになっていないかを確認してください。 （6頁 参照）

信号なし

画像が不鮮明

◆ OSDメニューで「マニュアル画像調整」を調整してください。
◆ 適正解像度かご確認ください。

画像が異常表示される

◆ コンピュータと液晶ディスプレイの接続ケーブルが正しく接続されているかを確認してください。
（6頁 参照）
◆ 「自動調整機能」を実行してください。
（8頁 参照）

画面の位置やサイズがおかしい

◆ OSDメニューで「水平マニュアル画像調整の位置」と「垂直位置」の調整をしてください。
（12頁 参照）
◆ 「自動調整機能」を実行してください。
（8頁 参照）

1920x1200の解像度で表示できない

◆ ご使用のパソコンメーカーにお問い合わせください。

画像が表示されない

◆ 電源がオンになっているかを確認してください。
◆ 液晶ディスプレイとコンピュータの電源コードが正しく接続されているかを確認してください。
◆ 液晶ディスプレイとコンピュータに、電源が正しく供給されているかを確認してください。
（6頁 参照）

「アウ トオブレ ン ジ」が表示される

◆ コンピュータの出力解像度が高すぎます。お使いのコンピュータの出力解像度を確認してください。

アウ トオブレ ン ジ

画面が明るすぎる／暗すぎる

◆ OSDメニューで「輝度」と「コントラスト」を調整してください。
（10頁 参照）

画像が歪む

◆ OSDメニューで「メモリーリコール」を実行してください。

色にムラがある/暗すぎる/白が白くない

◆ OSDメニュー、カラー調整で色を調整してください。
（14頁 参照）

キーパッドボタンを使って設定できない

◆ 本製品を購入した取扱店、または保証カードに記載されているテクニカルセンターまでお問い合わせください。

画像が一瞬ブラックアウトする

◆デジタル入力信号時に、一瞬ブラックアウトする場合は、パソコン本体からのビデオ信号が不安定な場合が考えられます。ご使用のパソコンメーカーにお問い合わせください。

LEDランプが橙色のまま（青色にならない）

◆コンピュータを起動しても、LEDランプが橙色のままの場合は、接続ケーブルまたは、入力モードをご確認ください。（6頁　参照）

仕様・表示モード

■仕様

パネル	サイズ	25.54インチワイド
	解像度	1,920×1,200 WUXGA
	表示カラー	約1670万色
	ピクセル・ピッチ	水平0.2865mm× 垂直 0.2865mm
	明るさ	300 cd/m²
	コントラスト比	1000 : 1
	視野角［最高値］	水平 170°/ 垂直 150°
	表示部分	水平 550.08mm × 垂直 343.8mm
入力	シグナル入力	映像:アナログRGB 0.7Vp-p/75Ω デジタルDVI 1.0 HDMI 1.1 同期:セパレート、TTLレベル正又は負極性
	同期化周波数	水平 30kHz ～ 80kHz × 垂直 50Hz ～ 75Hz
	入力接続	D-Sub15pin / DVI-D24pin/ HDMI
	オーディオ	3.5φステレオ入力ミニジャック
入力電源		100～240V, 50 ～ 60 Hz（power internal）
消費電力［使用モード］		75 W (最高値）
消費電力［省エネモード］		1 W
環境必要条件	温度	5℃ ～ 35℃（作業中）/ -20℃ ～ 55℃（保管）
	湿度	20% ～ 80%（作業中）/ 20% ～ 85%（保管）
外観寸法［幅 × 高 × 奥行］		597.4 mm × 460.4mm × 238mm
重量		8.2 kg

■表示モード

表示モード	解像度	垂直周波数	解像度	垂直周波数
VGA	640 × 480	60Hz	―	―
VESA	640 × 480	72Hz	640 × 480	75Hz
VGA	720 × 400	70Hz	―	―
VESA	800 × 600	56Hz	800 × 600	60Hz
	800 × 600	72Hz	800 × 600	75Hz
	1024 × 768	60Hz	1024 × 768	70Hz
	1024 × 768	75Hz	1152 × 864	75Hz
	1280 × 960	60Hz	1280 × 1024	60Hz
	1280 × 1024	75Hz	1440 × 900	60Hz
	1440 × 900	75Hz	1680 × 1050	60Hz
	1920 × 1200	60Hz	1920 × 1080	60Hz
MAC	832 × 624	75Hz	―	―

本機の適正解像度は1920×1200(WUXGA) です。コンピュータの表示解像度は適正解像度に合わせてご使用いただくことをお勧めいたします。ビデオチップ、またはビデオカードによっては、適正解像度を表示することができない場合があります。お手持ちのコンピュータが適正解像度をサポートできない場合は、コンピューターメーカーにご相談ください。

本製品はJ-Moss（JIS C 0950:2008 電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示法）に基づくグリーンマークを表示しています。

分　類	化　学　物　質　記　号					
	Pb（鉛）	Hg（水銀）	Cd（カドミウム）	Cr (VI) 六価クロム	PBB（ポリ臭化ビフェニル）	PBDE（ポリ臭化ジフェニルエーテル）
内装基板	除外項目	○	○	○	○	○
筐体	除外項目	○	○	○	○	○
液晶パネル	除外項目	除外項目	○	○	○	○
スピーカー	○	○	○	○	○	○

○は、対象物質の含有率基準以下であることを示しております。　除外項目は、特定の化学物質が含有マークの除外項目になります。　JIS C 0950

お問合せいただく前に

- 迅速にサポートできるようにするためにも、お手数ですが以下の内容をあらかじめご確認ください。
- FAX、または郵便でお問い合わせいただく場合は、必ずご記入ください。

◆　お名前(フリガナ)	
◆　連絡先: 郵便番号	
ご住所:	
電話番号／FAX:	
E-mail	
◆　製品名(型番):	
◆　シリアル番号(製品背面に記載):	
◆　お買い上げ日:	
◆　ご使用のコンピュータのメーカー:	
型番:	
◆　ビデオカードのメーカー名:	
型番:	
◆　メモリの容量:	
ハードディスクの空き容量:	
◆　OS名とバージョン:	
◆　その他接続されている周辺機器名:	
◆　具体的な問題:	

お問合せ窓口

http://www.candela.co.jp/

株式会社 ディーオン

〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-24-5
新横浜ユニオンビルANNEX6F
Phone：045-472-8181　Facsimile：045-473-6711
info@candela.co.jp

サポート・修理窓口
ディーオン テクニカルセンター
〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-24-5
新横浜ユニオンビルANNEX6F
Phone：045-472-8181　Facsimile：045-473-6711
tech@candela.co.jp

- 本製品には、保証書がついています。ご購入の販売店名、ご購入年月日のご記入無きものは、向こうとなりますので必ずご確認ください。
- 本製品ならびに本書は、改善のために予告なく変更する場合があります。
- 本書の内容の一部または全部の無断転載を禁じます。
- 本製品の使用・故障によって生じた、直接・間接の損害については、弊社はその責任を負わないものとします。
- 乱丁本・落丁本の場合はお取替えいたします。販売店、またはテクニカルセンターにご連絡ください。

本書の内容は、2008年10月現在のものです。